



開催報告

## 【ACTR採択研究課題代表研究者向け】 説明会・交流会の実施

本学では、京都府内の地域振興や産業・文化の発展等に貢献することを目的として、2004年度から地域貢献型特別研究(ACTR)に取り組んでいます。今年度は次の19件の研究が採択されました。現在、本学教員を中心に各地域での調査研究が始まっています。



### 京都地域未来創造センター (KIRP) について

京都府立大学の「知」を活かし、地域の未来を創るための拠点として発足した地域に向けた総合窓口です。協働研究、受託研究等に関するご質問、ご相談があればお気軽にお問い合わせください。

WEBサイト



075-703-5390  
kirpinfo@kpu.ac.jp  
<https://www.kirp.kpu.ac.jp/>  
606-8522  
京都市左京区下鴨半木町1-5  
7号館 1階

京都府立大学  
京都地域未来創造センター  
KYOTO INSTITUTE FOR  
REGIONAL PROSPECTS



開催報告

## 【生涯学習】

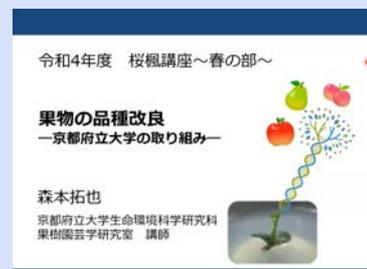
### 2022年度桜楓講座～春の部～オンデマンド開催報告

京都府立大学では、毎年春と秋に公開講座「桜楓講座」を開講しています。

各学部の教員が各々の研究内容を分かりやすく解説し、毎回ご好評をいただいています。今年度の春の部は、生命環境科学研究科から以下のテーマでオンデマンドの講座を配信しました。

■ 配信期間6/24～7/3 申込者数：132名  
「果物の品種改良 — 京都府立大学の取り組み —」  
生命環境科学研究科 准教授 森本 拓也

■ 配信期間7/4～7/13 申込者数：140名  
「昆虫が、植物に虫こぶを作る仕組みを解明する」  
生命環境科学研究科 教授 佐藤 雅彦



## ■綾部市

### 綾部市資料館でキックオフ会議を開催

「由良川がつなぐ海と森の京都一宮津市由良地区と綾部市上林地区の文化資源の発掘と活用一」

研究代表者：文学部 歴史学科 教授 横内裕人

2022年6月13日（月）綾部市資料館にてキックオフ会議を開催しました。

君尾山光明寺の文化財調査のほか、ツアーガイドの養成、ネット・スマホを利用した文化資源情報の生成・蓄積・発信を検討しています。また上林小中一貫校「出前授業」で児童・生徒のSDGs学習をACTR調査とコラボさせる新しい形を模索しています。ご期待下さい。



## ■城陽市

### 特産梅品種「城州白」を使った梅酒作りについて城陽酒造さんへインタビュー



「城陽市特産物の文化的・文学的・国際的イメージの調査とそれを活用したプロモーションについての研究」

研究代表者：文学部 欧米言語文化学科 教授 山口美知代

2022年6月25日（土）、城陽市観光協会主催の青谷ウォーク&城陽酒造での梅酒づくり体験に参加後、城陽酒造の島本稔大社長にお話を伺いました。青谷梅林特産の香り高い大粒の希少梅「城州白」を使った梅酒づくりについてお聞かせいただきました。ひきつづき城陽市特産物に関わる人々のお話を伺い、調査を進めていきます。



### 「京都府希少農作物が持つ有用成分を生かしたブランド化推進と商品開発」

研究代表者：生命環境科学 研究科 講師 森本拓也

今年も京都市城陽市の特産梅品種「城州白」の収穫がはじまりました。大玉で果実品質が優れる品種です。ACTRでは、香りや有機酸など果実成分の分析、食品機能性の評価に取り組んでいます。

## 「ここでしかできない経験」

はじめまして。私は、京都府南部に位置する人口37,000人ほどの町である精華町から出向してきました。4月、京都府立大学（KIRP）で何やら研究ができるらしいという話を聞いて、わくわくしながらやってきて、あっという間に4か月が経ちました。

ここでの日々は、役場では経験できないことだらけで、毎日が目まぐるしく、楽しく過ごしています。特に、大学だからこそと思うことが、講義やゼミに参加し、先生や学生との議論や、フィールドワーク等の調査研究ができることです。主に公共政策の講義等に参加していますが「まちづくりとは？」「地域振興とは？」という絶対の答えがないことを、行政の職員という立場でもありながら、上司でも部下でもない関係の方々と、議論し、調査できることは、とても新鮮で面白いです。



前川 由衣 研究員

そして、なにより、人との出会いが沢山あることです。役場ではあまり出会う機会のない方々と出会い、話をすることで、これまでとは違う視点で物事を見たり、初めて聞く話題について考えてみたり、人としての経験値を上げさせてもらっているなぁと感じています。良いことばかり書きましたが、もちろん、日々新しいことだらけなので、大変でもありますけれど、残り1年8か月はあっという間に過ぎて、もっとここで勉強したいと寂しがる自分が想像できます（笑）。

## 精華町